

## —東京2020オリンピック・パラリンピック 『復興「ありがとう」ホストタウン』— インドネシア共和国を訪問します

- 気仙沼市長がインドネシア共和国政府機関等を訪問し、復興支援への感謝を伝えるとともに、インドネシアのオリンピック・パラリンピック関係者へ本市をPRします。  
なお、この訪問は内閣官房職員が同行し、『復興「ありがとう」ホストタウン』の事前活動として位置づけられているものです。
- 併せて、国が東京大会へ向けて重要な位置付けとしているアジアパラ大会の視察、観光客誘致につながる取組みとして、Japan Travel Fair2018のブースにて本市のPR活動をしてきます。

### ○訪問日程

10月12日(金)から10月16日(火)まで  
(4泊5日うち機内2泊, ジャカルタ滞在3日間)

### ○訪問・視察先

- ・インドネシア共和国青年・スポーツ省訪問
- ・インドネシア共和国オリンピック委員会, パラリンピック委員会訪問
- ・インドネシア 2018 アジアパラ競技大会視察
- ・Japan Travel Fair2018 ブースにて参加

訪問日時については、外務省を通じ現在調整中です。

### ○訪問予定者 4名

市長, 教育委員会生涯学習課長, 主幹兼体育振興係長, 産業部観光課主査  
現地にては、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局が同行します。

### ○その他

地震・津波被害のあったスラウェシ島支援の寄せ書き, メッセージを政府関係機関へ届ける予定ですが、現在日程を調整しています。